

※転倒防止金具は同梱のネジ (形状) で固定してください。



転倒防止金具・前ズレ防止金具型紙の使用法

1. 型紙の準備

1. 収納キャビネットの側板の厚さ (W) に合わせて型紙の端部を切り取ってください。
切り取り基準

側板の高さ	側板の厚み	切り取り位置
天板と同じ高さ	0	切り取り不要
天板より上にある	厚さW=15mm	-----
	厚さW=18mm	-----

2. 型紙の後部を切り取り線に合わせて切り取ってください。
(テープ固定及び、天板後端確認の為)

2. 型紙の固定と穴あけ位置目印のつけ方

■ 収納キャビネットに下穴があいている場合

型紙の前ズレ防止金具用ネジ位置に下穴を合わせて、テープ等で固定して転倒防止金具ネジ穴位置がA~Gのどの記号にあるかを確認してください。その後、同梱の転倒防止金具の同じ記号の刻印にもマジック等で印をつけておいてください。

■ 収納キャビネットに下穴が開いていない場合

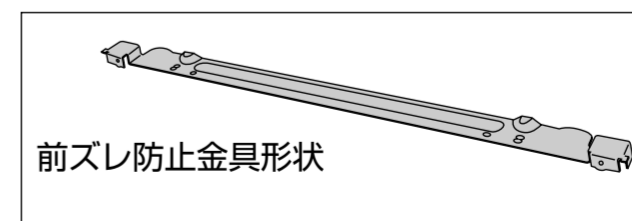
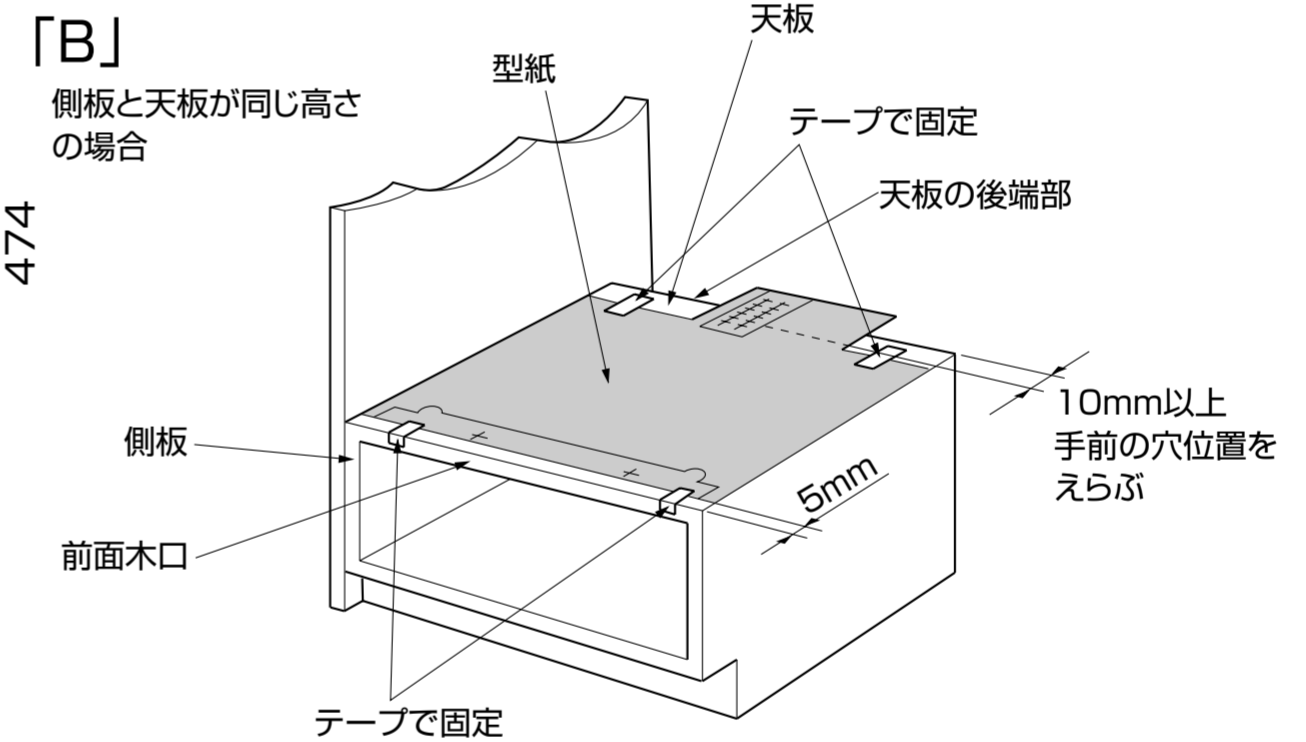
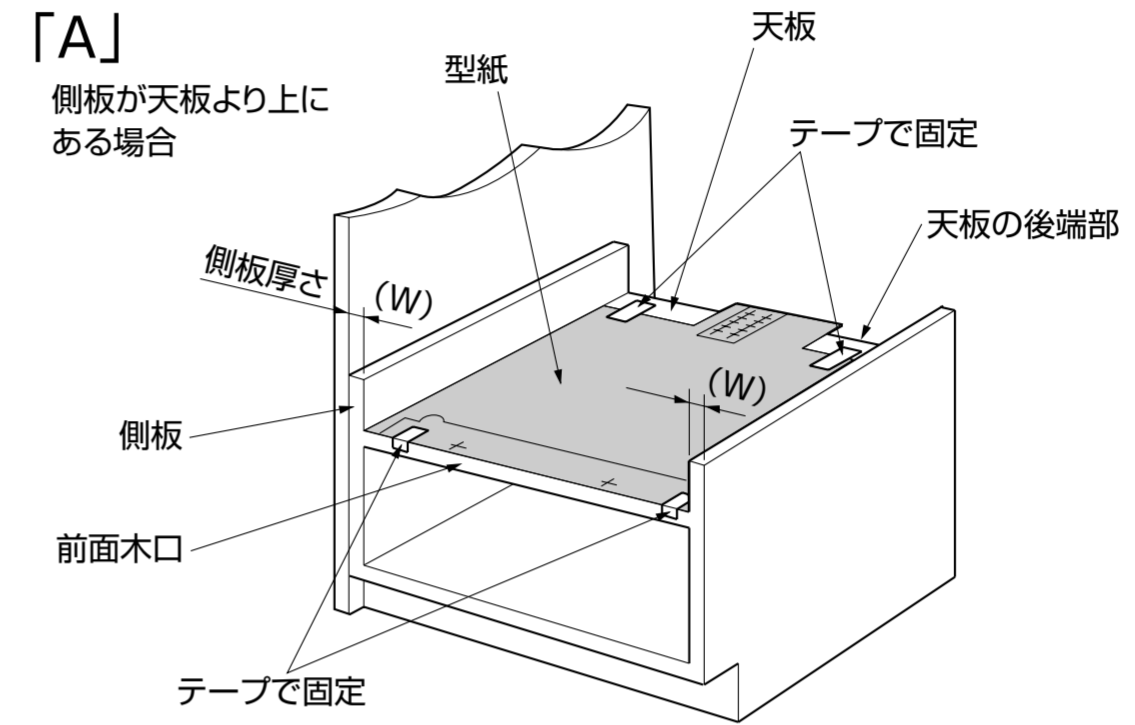
1. 収納キャビネットの側板が右図の「A」又は、「B」のいずれかを確認してください。
 - 「A」側板が天板より上までである場合、キャビネットの前面木口に型紙の前端を合わせ、テープ等で固定してください。
 - 「B」側板が天板と同じ高さの場合で、隣接キャビネットのパネル面に合わせたい場合はキャビネット前面木口より約5mmを限度として後方へずらし、型紙をテープ等で固定してください。
2. 型紙の前ズレ防止金具用ネジ穴位置センター (左右2か所) に目印を (キリ又はポンチで) つけてください。
3. 型紙の転倒防止金具用ネジ穴位置は、天板の後端部より10mm以上前の穴位置を選び、ネジ穴位置センター (左右2か所) に目印を (キリ又はポンチで) つけてください。その後、同梱の転倒防止金具の同じ記号の刻印にもマジック等で印をつけておいてください。
4. 型紙を外して、先につけたネジ穴位置センター目印 (前2か所、後2か所、計4か所) にφ2.5、深さ12mmの穴を精度良くあけてください。

3. 転倒防止金具の取り付け

1. 同梱の転倒防止金具を、マジック等で印をつけた記号の穴を使い同梱の2本のネジ (長) で電動ドライバーを使わず、手締めしてください。

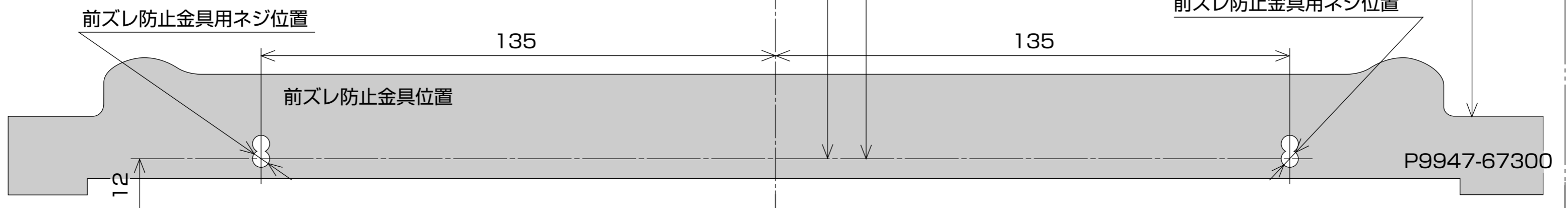
4. 前ズレ防止のための事前準備

1. 下穴に前ズレ防止金具の締め付け穴を合わせ (据付工事説明書または施工説明書の指示による) 同梱のネジ (形状) 2本で電動ドライバーを使わず手締めしてください。



前

前ズレ防止金具用ネジ位置



キリトリ線

中心線

キリトリ線